

第四十五回帝國議會
衆議院

銅眞鍮及青銅ノ輸入税ニ關スル法律案

銅、眞鍮及青銅ノ輸入税ニ關スル法律案
内地、朝鮮、臺灣、南洋群島トノ間ニ於ケル船舶及貨物ノ出入ニ關スル法律案

委員會會議錄(速記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十一年三月九日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

今泉嘉一郎君

河上哲太君

鈴木巖君

花岡次郎君

渡邊祐策君

古林與六君

鈴木久次郎君

小野重行君

石川長右衛門君

同月十一日午前九時五十五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

今泉嘉一郎君

河上哲太君

鈴木巖君

渡邊祐策君

鈴木久次郎君

鈴木巖君

年長者渡邊祐策君投票管理トナル

○渡邊投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○河上委員ハ投票ヲ用キ今泉嘉一郎君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ其數ヲ一名トシ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○渡邊投票管理者ハ河上君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ今泉嘉一郎君ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

〔今泉嘉一郎君委員長席ニ着ク〕

○今泉委員長ハ花岡次郎君ヲ理事ニ指名シノ散會ヲ宣告ス于時午前十時五分

會議

大正十一年三月十四日午前十時三十二分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 今泉嘉一郎君

理事 花岡次郎君

河上哲太君

鈴木巖君

古林與六君

鈴木久次郎君

渡邊祐策君

清水留三郎君

同月十一日委員石川長右衛門君、小野重行君辭任ニ付其ノ補闕トシテ富永孝太郎君、清水留三郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十一日内地、朝鮮、臺灣又ハ樺太ト南洋群島トノ間ニ於ケル船舶及貨物ノ出入ニ關スル法律案ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主稅局長 松本重威君

大藏書記官 中島鐵平君

大藏技師 矢部規矩治君

農商務次官 田中隆三君

農商務省鑛山局長 崎川才四郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

銅眞鍮及青銅ノ輸入税ニ關スル法律案

○今泉委員長 會議ヲ開キマス、大藏大臣ガ説明スベキデアリマスガ、貴族院ノ方デ差支ガアリマシテ來ラレマセスカラ田中農商務次官ニ説明シテ戴キマス

○田中政府委員 銅眞鍮及青銅ノ輸入税ニ關スル法律案提出ノ理由ヲ、大體本會議ニ於テ大藏當局ヨリ説明申上テアリマスガ、聊カソレヲ敷衍致シマシテ、其必要ナ理由申上テ見タイト思ヒマス、御承知ノ通り、我國ハ世界列國中ノ銅產國トシテ、亞米利加ヲ除イテハ一番ノ筆頭ニナッテ居ル譯デアリマス、無論今日迄進進デ參リマスニハ、段々ノ階段ヲ經テ居リマスケレドモ、兎ニ角數年間或ハ位置ガ下ヲタツ致シマシテモ三番目カ、四番目カノ位置ニ居タノデアリマス、ソレガ段々工業ノ進歩ト共ニ只今申上ゲマス通り亞米利加ニ次デ世界中ノ第二等國、而モ輸出ニ於テモ亞米利加ニ次イダ銅產國兼輸出國トナッテ、世界ニ認メラレテ居ル譯デアリマス、大正六年ニ於キマシテ、輸出總額ハ八萬噸、ソレヲ金額ニ致シマスルト、一億圓ニ達スル盛況ヲ呈シマシタ次第デゴザイマス、外部ニ對シテハ其通り盛ニ輸出致シマスルシ、又他ノ一面ニ於テハ、國內ニ於テ電氣事業其他段々工業ノ進歩ニ伴ヒマシテ、消費致シマスル高ヲ増シテ參リマシタ、近年ニ至リマシテハ、約八萬噸位ハ國內ニ於テ銅ヲ消費致シテ居ル譯デアリマス、然ルニ最近生産額ハ段々減退シテ、大正六年一番盛況ヲ極メタ當時ニハ八萬八千噸ヲ生産致シマシタガ、漸次ニ減退致シマシテ、大正九年ニハ六萬七千噸昨今ハ更に減少致シマシテ、僅ニ五萬噸ト云フヤウナ有様ニ移リマシタ譯デアリマス、此ニ世界ノ二番目ノ位置ニ居ッテ銅產國デアリ、銅輸出國デアルト云ツタ國ノ狀勢ガ、マルデ一轉シテ、今度ハ逆ニ外國ノ銅ヲ輸入シナケレバナラヌト云フヤウナ實狀ニ立至ッテ譯デアリマス、ソレガ爲ニ外國ノ銅ガ侵入シテ參リマシテ、忽チ各鑛山ニ種々ナ影響ヲ及ボシマシテ、小資本ノ銅山ハ、殆ド皆ナ休山スルニ至ッタト申上ゲテモ過言デナカラウト思ヒマス大會社デアッテ、比較的優良ナ性質ノ鑛山ハ、今日ニ至リマシテモ、其經營ヲ持續シテハ居リマスモノ、其產額ハ出來ルダケ之ヲ切詰メ、而モ鑛山ノ極メテ優良ナル部分、同ジ鑛山ノ中デモ極ク其品位ノ高イ、極ク良イ部分ダケヲ採ッテ、ソレヲ精鍊シテ、サウシテ其鑛山ヲ漸クニ維持シテ居ルト云フヤウナコトデゴザイマス、此點ハ實ニ我國ノ鑛山業ノ將來ノ爲ニ非常ニ憂フベキ事デゴザイマシテ、詰リ此鑛物ト云フ者ハ良イ所モ惡イ所モ有ルダケノ物ヲ殘ラズ之ヲ採ッテ、以テ國家ノ利用ニ供スルト云フ事ハ、公益ノ爲ニモ、此鑛業者ノ爲ニモ利益ナ譯ニナル、盛況ヲ呈シテ居リマシタ時ハ、無論今申上ゲマシタヤウナ原則ニ基イテ、出來得ル限リ其鑛山ニアリマスル所ノ鑛石ヲ良イ所モ惡イ所モ澤山採ッテ、サウシテソレヲ經濟的ニ調理シテ、銅ノ產出ヲ圖ルト云フ事ニナッテ居ルノデゴザイマスガ、只今申上ゲマシタヤウナ風ニ非常ナ悲況ニ陥ッタ結果ハドウナルカト云フト、其惡イ所ハモウ使フ事ガ出來ナクナル、極ク良イ部分ダケヲ採ッテ、サウシテ漸ク其收支ノ辻褄ヲ合セルト云フ事ニナル、一時ハソレデ計算ガ立ッテ、維持ガドウヤラ斯ウヤラ出來テ參リマシテモ、其殘サレタ惡イ部分ト云フ者ハ、將來永久ニ是ハ國家ノ損失ニナル譯ニナル、是ハ實ニ鑛山業ニ上見邁スベカラザル大切ナ問題デアル、洵ニ拙イ比喩デアリマスルケレドモ、丁度饑頭ヲ喰ベルノニ皮ト削ト一緒ニ食ベテ居レバ、ソレデ一ツノ美味イ御菓子ニナッテ居ルノデアリマスケレドモ、箇ダケヲ先ニ嘗メテシマヒマス、今度ハ皮ダケデハ御菓子ニナラナイヤウナ形ニナル、是ハ唯タ今日或鑛山ハ困難ナガラ漸クニ維持サレテ居ル——維持サレテ居ルカラ宜イデハナイカト云フヤウナ論ハ、往々聞取リマスケレドモ、ソレハ實ハ極ク目先ノ問題デ、實ハ見タケデハサウデゴザイマスルケレドモ、國家將來ノ爲ニ、非常ナ禍害ヲ貽シツ、アル仕事ニナル譯デアリマス、鑛山ニ於キマシテハ、只今申上ゲマスヤウナ影響ヲ受ケマシタ結果、一面ニ於テハ極力經費ノ節約ヲ圖リマシテ、殊ニ世間デヤカマシイ坑夫ノ賃銀ナドノコトハ、他ノ産業ヨリ先ッテ皆ナ切下グルヤウナ實況ニナッテ居リマス、其他操業上ニ付テハ、有ユル手段ヲ盡シテ節約ヲ圖ッテ居リマスルケレドモ、今日ニ於キマシテ、ドウシテモ此百斤ニ付テ四十五圓位デナケレバ生産スル事ガ出來ナイト云フ事ハ我國ノ鑛山業ノ實況デゴザイマス、所ガ亞米利加カラ入ッテ參リマスル銅ノ値段ハ沖著デ約三十八圓ニナル譯デアリマス、此三十八圓デ銅ガ入ッテ參ルノデアリ

マスカラ、今申上ゲマシタ様ナ四十五圓ノ生産費ヲ以テ、我國ニ於テ此銅ヲ精鍊シテ行カウ——產出シテ行カウトシテモ、到底引合ハヌ事ハ是ハ明瞭ノ譯デ、忽チ向フノ壓迫ヲ受ケナケレバナラヌ譯ニナル、尙ホ只今ハサウ云フ狀況デアアルガ、ツイ四五年前ニ於テハ、此銅業者ナドハ莫大ナ利益ヲ擧ゲテ、唯タ苦シクナツタカラト云フテ直グ悲鳴ヲ揚ゲルナドト云フヤウナ事ハ、甚ダオカシイト云フ様ナ論ナドモ、往々聞キマス、ソノナ事ハ別ニシテ、兎モ角モ儲ケル時モアリ、損スル時モアリ、ツイ四五年前ニ儲ケタ利益ハ積ンデモ置ケバ、今日ノ悲況ヲ支フルノニ、何ノ差支モナイデハナイカト云フヤウナ論モ往々聞キマスガ、實際問題ト致シマシテ、當局ニ於テ調ベマスル所ニ依レバ、本當ニ此銅業者ガ戰後ノ活況時代ニ利益ヲ得タト云フノハ大正四年カラ六年頃マデノ間デゴザイマス、三年間位ハ確ニ銅業者ハ利益ヲ得タ譯デアリマス、併ナガラ七年頃カラシテ、段々ニ只今申上ゲマスル様ナ實況ニ缺損ニ缺損ヲ重ネマシテ是モ確實ナ數字デハ申上ゲ難ネルノデゴザイマスケレドモ、大體カラ之ヲ打算致シテ見マスルト、其得タル利益ハ其以後ノ損失ノ方ヲ填補スルニ足ラヌノミナラズ、損失ノ方ガ遙ニ多クナツテ居ル譯デアリマシテ、決シテ此戰時中ノ一般經濟界ノ活躍時代ノ爲ニ、銅業者ガ特ニ利益ヲ擧ゲタト云フコトヲ批評スルノハ、過酷ノ批評ニナルヤウニ私共ハ承知致シテ居リマス、斯ノ如キ狀況デゴザイマシテ、其小鑛山ハ既ニ皆ナモウ倒レテシマツテ、僅ニ殘ラテ居ルモノハ、矢張非常ナ缺損ヲ重ネツツアリマスケレドモ、幸ニ經營致シテ居リマスルモノハ、相當資力ノ有リマスモノデアラフ故ニ、一面ニ於テハ社會ノ地位ト申シマスルカ、名譽ト申シマスルカ、サウ云フヤウナ事情ノ爲ニ苦痛ヲ忍ビ、損失ヲ耐ヘテ、今日ハ事業ハ段段ト縮メツツモ、繼續ノ狀況ニ在リマスケレドモ、併シナガラ殆ド其困難ノ底トデモ申シマセウカ、頗ル悲惨ナ有様ニ在ル譯デアリマス、ソレデ此儘ニシテ之ヲ拾置キマシタナラバ、無論僅ニ殘ル所ノ大キナ銅工業ト云フモノモ、潰滅スルノ外ハナカラウト思ヒマス、其潰滅シタ結果ハドウナルカト申スニ、申上ゲルマデモナク全ク我國ハ亞米利加ノ銅ノ爲ニ左右セラレルト云フコトニナラウト思フノデゴザイマス、是ヲ救済スル方法トシテ、ドウシテモ關稅ノ引上ヲシナケレバナラヌト云フ意味ヲ以テ、此度ノ法案ガ提出セラレタ譯デアリマス、併ナガラ冒頭ニモ申上ゲマシタ通り、我國ハ外國貿易ヲ開イテ以來、銅產國トシテ、銅輸出國トシテ外國カラ銅ノ輸入ヲ仰グ事ハ曾テ無イノデアリマス、又今後モ無論サウ云フコトニ至ルベキ時期ハ餘リ無カラウト認メテ居ル譯デアリマス、又サウデナカッタ日ニハ、國家ノ爲ニ山々シキ事デアラウト思ヒマス、サリナガラ之ヲ現在只

今ノ狀況ニ於テ、政府トシテ何等救済スル方法ヲ執ラヌト云フコトニナリマス、云フト今回復シ得ベキ仕事モ、根柢的ニ崩レテシマウト云フコトニナル、申シ後レマシタガ、此度ノ法案ハ詰リ一時的ノ法案デゴザイマシテ、當分ノ中ト云フコトヲ殊ニ諷テゴザイマス、一時ノ防禦的ノ方法デゴザイマシテ、此法案ガアリマスレバ、忽チ日本ノ銅ノ狀況ガ良イ方ニ展開致シマシテ、所謂輸入税ナドト云フモノハ、根本ニ於テ役ニ立タナイト云フコトニナラウト思ヒマス、今日マデデモ矢張サウデアッタ、輸出スルト云フコトバカリデアッテ、輸入ト云フコトハ、殆ド算盤ノ上ニ乗ツテ居ラナカタ譯デアリマス、ソレカラ輸入ニ付テ此度ノ税ハ只今申上ゲマシタヤウニ、日本ノ生産費ハ凡ソ四十五圓掛ルガ、外國ノ物ハ三十八圓掛ルヲ入ッテ參リマス、其差額ノ七圓ヲ關稅ニ課ケルコトニナリマスレバ、丁度其外國ノ銅ガ這入ッテ來ルコトガ防ゲルト云フ見地カラ、關稅ヲ七圓引上ゲルト云フコトニ致シマシタ譯デアリマス、ソレカラ銅ノ外ニ眞鍮或ハ青銅ト云フヤウナ物ヲモ併セマシテ、此度ノ法案ノ目的ト致シマシタノハ、此銅ノミニ稅ヲ課ケテモ、眞鍮青銅等ノ物ニ形ヲ變ヘテ銅ヲ使フコトガ多イノデアリマス、其結局此輸入ヲ防禦スル目的ハ、此法デ出來テ來ルコトニナルノデアリマス、眞鍮青銅ノ方ヲ其儘ニ致シテ置キマスト云フトドウモ困リマス、ソレガ爲ニ銅眞鍮青銅ト云フ、極ク近い親類同土ノ物ヲ合セテ、ソレダケニ只今申上ゲマシタヤウナ割合率ヲ以テ増稅致シタト考ヘテ、此法案ガ出來タ譯デアリマス、尙ホ此度ノ所謂七圓稅ヲ引上ゲルト、現在ハ一圓二十錢デアリマス、五圓八十錢ト云フモノガ餘リ増稅ニナル譯デアリマス、是ハ銅ノ市價ニ割當テテ見マス、而シテ此銅ト云フ物ガ主ニ使ハレルノハ電氣事業デアリマス、電氣事業ニハ或程度ノ影響ノアルト云フ事ハ勿論ノ事デアラウト思ヒマスガ、併シナガラ是ガ所謂電氣事業ノ事業費カラ割當テ、見マスト云フト、極メテ其事業費用ノ中ノ一少部分ニ過ギマセヌノデゴザイマス、此關稅引上ノ結果、電氣事業ガ大ナル影響ヲ受ケルト云フヤウナルコトハ、斷ジテ無イコトト當局ニ於テハ認メテ居ル譯デアリマス、尙ホ此際ニ附ケ加ヘテ申上ゲテ置キタイ事ハ、御承知ノ通り只今僅ニ殘ラテ、漸ク生命ヲ支ヘツツアル所ノ、所謂大鑛山ナルモノノ發達ノ歴史並ニ其現狀デアアルノデアリマスガ、是ハ更メテ申上ゲルマデモナク、其鑛山地ハ今日デハ數千數萬人ノ人口ヲ備ヘテ居ル立派ナ町デアリ、或ハ村デアアル譯デアリマス、ケレドモソレハ其世間普通ノ市

町村トハ違ッテ、全ク其銅山其モノガ即チ其市町村ヲ成シテ居ル譯ナバデアリマス、是ガ廢滅スルト云フコトハ、其市町村ヲ全滅サセルト云フコトニナル譯デアリマス、唯タ或ル町村ニ或ル事業ガアル、其事業ガ衰ヘテ倒レタトカ、起キタトカ云フ事トハ違ヒマシテ、詰リ町村其モノガ唯タ一ツ根柢デアアルノデアリマス、是尾ニ致シマシテモ、日立ニ致シマシテモ、小坂ニ致シマシテモ、皆ザン御承知ノ此所謂日本ノ樞要ナル銅山、其銅山ノ所在ノ町村ト云フモノノ關係ニ於テ、一時的ノ事情ノ爲ニ僅ノ年限ヲ開放スレバ、幸ニ其等ノ町村ニ非常ナ失業業者ヲ出シ、町村ノ根柢ヲ破壞スルト云フヤウナ災難ヲ免レ得ルノミナラズ、將來ニ至ッテ、矢張是ハ我國ノ銅產出國タルノ位置ヲ繼續シ得ル繋合セテシテ、ドウシテモ此法案ノ如キ救済手段ヲ採ッテ救カナケレバナラヌコト、思フノデアリマス、繰返シテ申上ゲマスガ、所謂銅產業ノ發達ノ爲ニ、我國民ハ極メテ他ノ國ノ銅ノ產出ノ無イ國民ヨリハ今日至ッテ廉イ——言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、寧ロ銅ノ產出ノアル國ヨリモ、廉イ銅ヲ使ッテ今日マデ居タ、其恩惠ニ與ッテ居タコトヲ、餘リ深ク感ゼスニ居タラウト思ヒマス、ト云フノハドウ云フ事カト云フト、日本ノ銅ノ價ハ、倫敦紐育デ世界ノ銅ノ相場ガ立ツノデアリマスガ、其相場ヨリハ二圓五十錢乃至三圓廉イノデアリマス、日本ノ銅ノ相場ト云フモノハ何故カト云フト、繰返シテ申上ゲマシタ通り、皆ナ世界ノ市場ニ輸出シテ居ル、歐羅巴ニマデモ持ッテ行クノデアリマス、サウスルト日本ノ銅ト云フモノハ、運賃、保險料、手数料ヲ掛ケテ紐育倫敦マデ持ッテ行ッテ、ソレデ市場ニ賣ルヤウナ値デナケレバ、輸出スルコトガ出來ナイノデアアル、日本ノ銅ノ相場ト云フモノハ、ソレ故ニ倫敦ノ相場カラ約三圓許リ差引イタモノガ、日本ノ銅ノ相場デアアル、ソレヲ以テ長ク日本國民ハ、ソレダケノ價格ノ銅ヲ使ッテ、今日マデ銅ノ發展ノ恩惠ヲ受ケテ居タ譯ニナルノデアリマス、私共銅ノ相場ヲ尋ネラレマス、倫敦デ六十磅スルト云ヒマス、其六十磅ニ六六乘ケマシテ六六三十六デ、百斤ノ値段ヲ換算スルニハ六六乘ケテ六六三十六圓ニナル、三十六圓カラ三圓ヲ引イテ、二十三圓ハ日本ノ相場デアアル、斯ウ云フ風ニ非常ニ明瞭ニ世界の相場カラ運賃保險料ヲ差引イタモノガ、日本ノ銅貨ト云フコトニナツテ居ル、是モ若シモ日本ニ銅ノ產出ガ無イト致シマス、向フノ相場ニ三圓ヲ加ヘタモノガ、日本ノ相場デアラナケレバナラヌ譯ニナル、ソレヲ幸ニ我ガ國民ノ勉勵ト政府ノ長キ指導トノ結果、此銅產業ト云フモノハ、非常ニ進歩致シマシテ、世界ニ向ッテ輸出國トナリ、國家ノ財政ヲ助ケ、又我ガ國民一般モ其恩惠ニ與ッテ、世界ノ他ノ人ヨリハ廉イ銅ヲ使ッテ、サウシテ便宜ヲ受ケテ居タ、斯ウ云フ狀況デアアル、此狀

況ハ又遠カラザル中ニ、ドウシテモ舊ニ復シナケレバナラヌモノデアラウト思ヒマスルシ、又サウ云フ時機ガ必ズ來ルモノト私共ハ認メテ居ル譯デアリマスガ、唯タ奈何セン昨今ニ於ケル一時ノ變態ナル事情ノ爲ニ、折角國家ノ爲ニ大事ナ産業ガ、根柢カラシテ搖ガサルヤウナ事ニナッテ參リマシタノデ、此一時ノ事情ヲ凌グト云フ意味ニ於テ、此度ノ提案ヲ致シマシタコトハ、洵ニ已ムヲ得ヌ事ト認メテ居ル譯デアリマス、尙ホ一時ノ事情ト云フモノ、中ニハ、戰時中ニ於キマシテ、矢張我國ニ於テモ總テノ事業ガ擴張サレマシタガ、亞米利加ノ如キハ更ニヨリ以上ノ勢ヲ以テ擴張セラル、殊ニ此銅ハ戰爭ニ大變關係ノ深イモノデゴザイマスノデ、所謂戰時中ノ一ツノ用意トシテ、準備トシテ、銅ニ依ッテ造ラレタ物ガ澤山アル、例ヘバ大砲ノ藥莖トナルベキ藥ヲ詰メル所ノ眞鍮ノ如キハ、非常ニ澤山出來テ居ル、サウデアリマス、銅ナリ眞鍮ナルハ「ケース」ニナル、彈丸ノ後ノ火藥ヲ詰メル、彈丸ノ頭ニクッ付ケル様ナ部分ハ、非常ニ澤山出來テ居ルノデアリマス、ソレガ戰ガ燃料ガ爲ニ、不要物トナリマシテ居ル、サウ云フヤウナ半製品ノヤウナモノガ非常ニ停滯シテ居ル、其レ等ハ最早戰爭ノ無イ以上ハ、造ッテ物トシテ用テ居ルセスカラ、所謂屑トシテ世界各方面ニ向ッテ、間隙ヲ見付ケ出シテ、侵入シテ來ルト云フヤウナ譯ニナル、此度ノ法案ニ於キマシテモ、此銅ニ付テ所謂屑迄モ稅ヲ課ケナケレバナラヌト云フコトハ、全クサウ云フ事情ニ基イテ居ル譯デアリマス、併シモ只今申上ゲマスルヤウニ無論一時、而モ全ク一時ノ停滯品デゴザイマスカラ、早晩其種ガ無クナル——色、ニ消費サレマスルト云フト、其土臺ガ無クナリマシテ、殆ド必要ヲ認メヌト云フヤウニナラウト思ヒマス、尙ホ農商務當局ニ於キマシテ、此法案ニ付テ色、調査中ニ所謂銅ノ屑ノヤウナ物ヲ買取ッテ、或ル輸出品ヲ造ッテ居ル營業者ガアル、其營業者ガ非常ニ打撃ヲ受ケルト云フヤウナコトノ事情ガアツタノデアリマス、併ナガラソレハ所謂ソレヲ以テ輸出品ヲ造ルト云フヤウナ人ニ對シテハ、之ヲ戻稅ノ方法ニ依リマシテ、營業上ニ打撃ヲ與ヘルヤウナコトヲ防グ途ヲ講ズル積リデアリマス、附加ヘテ申上ゲマスガ、尙ホ御質問ニ應ジマシテ御答致シマス

○鈴木委員 提案ノ趣旨ハ大略諒解スルコトガ得タノデアリマスガ、尙ホ二三點御伺ヒ致シ度イ事ハ、此案ニ頗ル重大ナルモノデアッテ、又影響スル所モ頗ル大デアラウト思ヒマス、ソレガ會期切迫ノ、既ニ十日許リシカ無イ今日ニ於テ御提出ニナツタト云フコトハ、ドウ云フコトデアリマセウカ、ソレヲ承リタイ、尙ホ斯ノ如ク悲境ニ陥ッテ居ル、礦業上其他外國品ノ壓迫ヲ受ケル品物ハ、他ニモアラウト思フノデアリマスガ、是ダケ御提出ニナツタト云フコトハドウ云フ事デアリマセウカ、外ニ斯ウ云フヤウナ悲境ニ陥ッテ居ル物ハ無イ、救済ノ關稅改正ヲスル必要ハ外ニハナイト云フコトデゴザイマセウカ、此點ヲ承リタイ、第三ニ今日ハ御承知ノ通り、物價調節ト云フ聲ガ非常ニ高イノデアリマスノデ、殆ド此物價ノ調節ハ、國民の要望トモナッテ居ルト云ウテ差支ナイ位ナモノデアッレ、隨テソレニ伴フ廢減稅ト云フ聲モ高イノデアリマス、此際ニ於テ斯様ナル大増稅ニ等シキ案ヲ御出シニナルト云フゴトハ、此物價調節ノ意味ニ反シ、物價ヲ極メテ騰貴サセルト云フ虞ハナイデアリマセウカ、隨テ所謂國民生活ト云フ考ヘモ、多少ノ影響ヲ及ボシハシナイカト憂ウルノデアリマスガ、物價調節ニ付テノ關係モ一應御意見ヲ伺ヒタイ、先ヅ此三點ニ付テ此說明ヲ仰ギタイノデアリマス

○田中政府委員 御答申上ゲマスガ、第一點ノ此法案ノ提出ノ時期ノ後レマシタコトハ、丁度御質問ノ御言葉ノ中ニモアリマス如ク、頗ル重大ナ問題ト認メマスガ故ニ、其審議調査ノ爲ニ大分手間ヲ取ッテ譯デアリマス、實ハ農商務當局ト致シマシテハ、餘程以前カラ此問題ヲ研究致シマシテ、一昨年頃カラ段々其輸入ガ増シテ參リマシテ、當事者ガ非常ナ苦痛ヲ受ケテ、鑛山ガ段々倒レルト云フ實況ガ起リ來、タカラ調査ヲ始メマシタ、併シ其時分ハ先刻來申上ゲマシタヤウナ、根本的ノ理由モアリマシタガ、他ノ一面ニハ直接間接ニ營業者自身モ、罪ヲ負ハナケレドナラヌト申シマセウカ、亞米利加ノ銅ガ廉イカラ、此際輸入シテ一儲シヤウナント云フコトヲ切ニ目論シタ人ナドモアリマシテ、自分一人旨イ事ヲシヤウト思フテ計畫シタ、愈々益ヲ取ッテ見レバ何ゾ圖ラン甲モ乙モ丙モ四方カラ輸入ヲ企ツテ居、ソレガフヤウナ譯デ、非常ニ其輸入品ガ一時ニ國內ニ溢レ、ソレガ爲ニ到頭捨賣投資ヲシナケレバナラヌ、投資ヲセヌデモサウ云フ品物ガ停滯シテ居ルト、外ノ市價ヲ壓迫スルト云フヤウナ事情モ加ハリマシテ、サウ云フヤウナ事情ナドモアツテ、併セテ當時ノ事情ガヒドク起ッテ參リマシタ、ソレハ一時ノ事デアルカラ、サウ云フ事ガ無ケレバ、左様ノ事デナカラウガ、暫ク辛抱シテ、ドウカシテ之ヲ關稅ノ改正ナント云フコトヲセズニ行クマイカト云フコトデ、段々時ガ經ッテ參リマシタ譯デアリマス、併ナガラ其問題ハ消エマシテモ、本案ノ主ナル理由トシテ先刻來申上ゲマシタヤウナ次第デ、段々切迫シテ參リマシタ、ドウシテモ此方法ヲ執ラナケレバナラヌト云フコトデ、例ヘバ農商務省ノ鑛山局デハ色々ナ案ヲ立テ、見テ、ソレカラ大臣ノ意見ノ定マリマスルマデニ、斯ウ云フ事情モ調ベテ見ヨ、斯ウ云フ狀況モ研究シロト云フノデ、農商務省ダケノ方針ヲ定メルニモ相當手間ヲ取リ、又大藏省ノ方ニ於キマシテモ色々調査ノ關係ガアリ、

大藏省ト農商務省ダケガ略々熟シテ、之ヲ閣議ニ提出致シマシタカラモ、内閣大臣ト致サレマシテ、又色々ソレノ機關ヲ經テ、慎重ニ各方面ニ亘ル御調査御研究ガアルト云フヤウナコトガゴザイマシタ爲ニ、段々時期ガ後レマシタヤウナ事情デゴザイマス、ソレカラ第一ノ御話ノ銅ハソレトシテ、銅ト同ジヤウナ困難ヲ受ケテ居ル事業ガ外ニ無イカト云フ問題ニ付キマシテハ、程度ハ是ハ別問題ト致シマシテ、矢張現今ノ經濟社會ノ事情ノ變化ノ爲ニ、非常ナ困難ヲ受ケテ居ルモノハアルモノト認メテ居リマス、併ナガラ其中ノ最モ早く世間ノ認ムル所トナッテ、既ニ議會ノ協賛ニ依ッテ、取敢ヘズ第一ニ此關稅ノ保護ニ依ッテ救済ヲ圖ラレタノハ、鐵デアリマス、染料デアリマス、カ云フ物ニ付テハ、既ニ前議會前々議會等ニ於テ、此輸入ニ付テハ、先ヅ一通リ政府トシテノ救済手段ヲ執ラレタノデアリマス、併ナガラ是モ其當時ハ其方法ニ依ッテ、ドウカ凌ギガ付カウト云フ見込デアリマシタケレドモ、世界ノ經濟事情ノ變化ガ、一層其時ニ想像シタヨリ激シウゴザイマシテ、到底ソレデハ何等カノ方法ヲ執ラナケレバナラヌト云フコトデ、矢張是モ重大ナル問題トナッテ懸案中デゴザイマス、政府ニ於キマシテモ其點ニ付テ調査ヲ重ネテ居リマス、殊ニ染料ナドニ付キマシテハ、昨今ハ殆ド其價格ハドウカト云フ事ノ問題デナシニ、日本デ幾ラナラソレヨリ廉ク賣ラウ、價格ヲ何圓何十錢ト云ハズ、日本デ此計算ヨリモ安ク引合フト云フコトデ、獨逸カラ之ヲ先ヅ運シテ來ルト云フヤウナ說ガゴザイマスガ、是モ單純ナル想像デナク、惟フニ餘程根據ノアルヤウナ事デゴザイマス、頗ル重大ナ事項ト認メテ居リマスケレドモ、斯ノ如キ狀況ガアルトスレバ、是ハ單純ナル所謂關稅ノ引上ト云フヤウナコトデハ抑ヘ切レナイト思フ、手續ニ相當ナ方法ヲ講ジナケレバナラヌト思ヒマス、折角調ベテ居ル譯デアリマス、サウ云フ事情デゴザイマスケレドモ、銅ハ繰返シテ申上ゲマシタガ如ク、實ニ其輸入ニ依ッテ脅サル、ト云フコトハ、考ヘテ居ラナカッタ點デアリマス、又ソレハ必ズ外ノ産業ヨリハ先シテ、回復ノ時期ハ來ルモノト私共ハ思ッテ居ル次第デアリマス、一時的、突發的事項ガ起ッタト云フコトハ、ソレカラ先程申上ゲマシタ通り、銅ノ産業ニシテモ、産業其モノダケハ困難ヲスル、困難ノ結果廢減ニ歸スレバ、財産上ノ損害、又ハソレニ關スル所ノ失業ノ種々ノ問題ヲ惹起スコトハ無論ゴザイマスケレドモ、鑛山ハ万一ノ場合ニ於ケル事情ニ付テ、外ノ物ト變タモノガアル、鑛山ガ潰レルト共町村全體ヲ潰スコトニナル、其影響ノ割切ナルコトハ他ノ産業ト趣ヲ異ニシテ居リマス、是ハ他ノ産業ノ政策ヨリモ、先キニ此際何トカシナケレバナラヌト當局ハ認メタノデアリマス、第三ニ物價ニ付テノ御心配

ハ御尤ト存ジマス、併ナガラ唯ダ所謂五圓八十錢殖エタ、ソ
レガ一割五分ニ當ルカラ非常ニ物價ニ影響ヲ及ボスカト云
フト、銅ヲ主トシテ使フ事業ハ電氣業アリマス、六割以上使
ハレルノデアリマス、而シテ電氣事業ノ事業費カラ割出シ
テ見マスルト、銅其物ノ價格ガ十割五分騰貴ト云フコトノ
爲ニ、ドレ丈影響ヲ受ケルカト云フト、ソレハ甚ダ些細デ
アッテ、之ガ爲ニ物價ノ調節ヲ妨ゲルトカ、一般物價ヲ騰貴
セシムルトカ云フヤウナ影響ハ無イト認メテ居リマス

○鈴木委員ハ今日銅山鑛業者ノ苦痛ハ同情スベキモノガア
ルコトハ認メテ居リマス、吾々モ之ヲ等閑ニ付スル考
ハ無イノデアリマス、併シ今日ハ世界的ニ經濟界ノ大波
瀾ニ遭遇シテ居リマス、殊ニ華府會議ノ結果ニ依テ、經
濟財政上ニ變化ヲ來タスコトハ勿論デアリマス、其結果ト
シテモウ少シ廣イ範圍ノ、關稅ニ付テ改正ヲ加ヘル必要ガ
アリハシナイカト思フノデアリマス、既ニ石油ノ關稅全廢
論ガ他ノ委員會ニモ起テ居ルヤウナ譯デアリマス、關稅
政策ノ變更ヲ企テルコトハ目下ノ急務デナイカト思ヒマ
ス、然ルニ單ニ銅ニ付テ御提案ニナツタノハ如何ナル理由デ
アリマセウカ、尙ホ關稅增加ノ程度ハ激シイノデアリマス、
一圓二十錢ヲ七圓ニスルト云フヤウナコトニナツテ居リマ
スガ、此程度ヲ少シ低メルト云フ御意見ハアリマセヌノデ
スカ、其點ニ付テ一應御説明ヲ願ヒマス

○田中政府委員 銅ノ事以外ニ涉リマシテ、國家ノ產業政
策カラ割出シテ、關稅ヲ如何ニスベキカト云フコトニ付テ
ハ、臨時經濟調查會ニ於テ折角調査ヲ進メマシテ、成案ヲ作
リツツアルノデアリマス、此議會ノ爲ニ昨今出來ズニ居リ
マスガ、議會前ハ委員諸君ノ御勉勵ニ依テ、今出來ズニ居
ノ方針ヲ定メ、其方針ニ基イテ各般ノ原料生産品等ニ付テ
稅ヲ按排シマシテ、成案ノ原案ノモノガ餘程出來テ居リ
マス、議會ガ濟ムト引續キ其調ベガ進ンデ參ルト思ヒマス
ノデ、次ノ通常議會迄ニハ全部ノ調査ヲ了ヘテ、御協賛ヲ仰
グヤウナ事ニナルノデハアルマイカト、私共ハ見テ居リマ
ス、唯タサウ云フ場合ニモ拘ラズ、特ニ此度銅真鍮等ニ付テ
ノ案ガ出マシタコト云フコトハ、此事業ノ特殊ノ事情ニ基キ
マシテ、且ツ一時的處分トシテ、如何ニモ已ムヲ得ナイ緊急
ノ事項デアルトシテ提出サレタ譯デアリマス、其他ノ物ニ
付キマシテハ、必ズヤ只今中上ゲマシタ調査會ノ調査審議
ノ結果ニ基イテ、相當ノ提案ヲ致シマシテ、御協賛ヲ仰グコ
トニナラウト思ウテ居リマス、ソレカラ一圓二十錢ガ七圓
ニナルト云フコトハ、是非非常ナ綿密ナル調査ノ結果、ドウ
シテモ是ダケデナケレバ、所謂輸入ヲ防クコトガ出來ナイ
ト云フ絶對ノ數字ナノデアリマス、幾ラデモ廉ケレバ宜イ
トカ、高ケレバ宜イトカ云フヤウナ、比較的ノ問題デアアリ

マセヌノデ、之ヲ防ガウト云フ此政策ノ目的ヲ達セントス
ルナラバ現在ニ於ケル生産費等カラ割出シテ其差額ヲ以
テ防ガスト防ガレヌト云フノデ、三十八圓ト四十五圓ト云
フ、ソレカラ出テ來タノデゴザイマス、但シ之ニ致シマシテ
モ、十分ハ實ハ申サレマセヌノデゴザイマス、内地ノ生産
費ニ致シマシテモ、四十五圓デ逆モ上ラヌ所ハ段々ゴザイ
マスケレドモ、ソレハ大體ノ平均シタル所デ抑ヘナケ
レバナラヌ譯デアリマス、其程度ニ於テ此七圓ノ増稅
ニ依ッテ目的ヲ達ス、ソレカラ先程申上ゲタ事ヲ尙ホ一ツ補
ウテ置キマスガ、私共ノ調ベニ依リマスト云フコト銅百斤ニ
對シテ五圓八十錢ヲ引上ゲタモノト致シマシタ所デ、銅ノ
時價ニ對シテ一割五分ヲ増スト云フコトニナリマス、所ガ
電燈トカ其他電力ニ關スル事業ト云フモノヲ色々取調ベマ
シテ、其經費カラ割出シテ見マス、銅ヲ使フ割合ト外ノ經
費トノ割合ヲ一絡ニシテノ計算ニナリマス、大變割合
ガ下リマシテ僅ニ一分五厘ノ經費ノ増加ニナルノデアリ
マス、此銅ヲ消費スル事業ガ是ガ爲ニ大ナル影響ヲ受
ケルト云フヤウナコトハ百分ノ十五デアリマス、少シ
誇張シタ反對論ニナルノデハナカラウカ、此位ノ事ハ辛抱
シテ戴カケレバ日本ノ銅ガ潰レマス、却テ其等ノ需要
者ハ大ナル苦痛ヲ感ズルコトニナリマス、一時ハ是ダ
ケノ事ハ忍ンデ戴カケレバナラヌト認メマシタ譯デアリ
マス

○鈴木委員 此關稅政策ノ方針ニ付テ一寸御尋ラシテ置キ
タイノデアリマス、斯ウ云フ銅山ノ不況、銅山主ノ苦痛ト
云フヤウナ事ハ、經濟界大動亂ノ際ニハ、他ニモ幾ラモ起ル
事デアラウト思フノデ、洵ニ同情スベキ事業ガ其他ニモ今
日デモゴザイマセウ、只今御話ノ通り他ニモアルコトデ
アッタノデアリマス、今後モ尙ホ起ラザルヲ保シ難イ譯デア
リマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ際シマシテハ、矢張斯ノ如
キ保護のト申シマス、救済のト申シマス、此大増稅ヲ企
テルト云フヤウナ事ハ、今日ノ政府ト致シテヤラナケレバ
ナラヌト云フ御方針デゴザイマセウカ、一應伺ッテ置キタイ
ト思ヒマス

○田中政府委員 御尋ノ問題ハ根本的ノ政策ニ涉リマス事
デ、私共政府委員カラ御答申上ゲルコトハ、或ハ權限外ニ屬
スル嫌ガナカラウカト思フノデゴザイマス、ケレドモ、參考
マデニ豫メ承知致シテ居リマス事ニ基イテ私ノ意見ヲ申上
ゲマスレバ、ソレハ其時ノ實際ノ問題ニ應ジテ、何等カノ方
法ニ依ッテ所得保護政策ト申シマセウカ、サウ云フモノニ作
ラナケレバナラヌト云フコトハ、現内閣ニ於テモ、極ク最近
ニ起ッタル出來事カラモ判斷シ得ルコト、思フノデア
リマス、例ヘバ先年所謂生絲ノ問題ニ付テ、非常ニ當業者ノ

困タ問題ノ起リマシタ時ニ、矢張政府ハ損失ヲ保障スル
云フ保護ノ下ニ、會社ヲ造ラセテ其救済ノ目的ヲ達シタ、其
當時ハ大分世間ニモ異論ガアツタヤウデゴザイマシタケレ
ドモ、確ニ政府ノ畫策ガ其目的ニ能ク中リマシテ、非常ナル
急場ヲ凌イデ、今日ハ順境ニ復シテ居ルト云フヤウナ事モ
ゴザイマス、又其前綿絲ナドノ事業ニ付テ非常ニ恐慌ノ起
ク時ニ、是ハ政府直接デゴザイマセヌケレドモ、勸業銀行ナ
リ、興業銀行ナリ、ア、云フモノヲ介シテ資金ノ融通等ヲ圖
ッテ、其場合ニ於ケル救済策ヲ執ラレタコト云フコトモヤルヤ
ウデアリマス、今度モ或ハ事業資金ヲ貸與スルコトカ云フヤ
ウナコトニ依ッテ、救済ノ方法ヲ執ラレタル場合デアルナラ
バ、此法律案ヲ改正シテ云々ト云フコトハ要ラナカッタコト
ト思ヒマス、併ナガラ此度ノ問題ハサウデナイヤウデアリ
マス、資金ニ關ルコトカ、一時ノ事情ニドウ云フ困タ事ガア
ルト云フノデハナクシテ、我國ノ銅業其物ヲ根柢カラ動カ
スヤウナ困難ガ起ツタ來タ、而モ其影響ハ或ハ先程申上ゲ
ラザルヲ保シナイ、ソレニ此點ハ大變外國ノ事情ガ違ッテ居
ルサウデ、御承知ノ通り我國ノ銅山ノ沿革歴史ノ上カラ、銅
山ニ居ル勞働者ノ中ニ、隨分過激ナ考ヲ持テ居ル者ガ多イ
ノデアリ、ソレデ此場所ニ萬一ノ事ガ起ツテ、其所ノ町村ノ
全體ノ住民ガ業ヲ失フ、勞働者モ皆ナ解放セラル、コトデ
モ起ツタラバ、單ニ其地方ケハ問題デナク、隨分影響ス
ル所ニシテ、心配シナケレバナラヌ事ハナカラウカ、
ト前カラモ東京ニ一番近クニアルノハ足尾銅山デスガ、是
マデ屢々何カ騒動デモ起ルト、其所ガ火元ニナルヤウナ實
際ノ事情モ今マデアツタヤウデアル、餘程ハ注意ヲ要シナ
ケレバナラヌト云フ點ニモ考慮ヲ及ボシマシテ、斯ウ云フ
方法ヲ採ラズニ濟メバ結構デアリマス、ケレドモ、ドウシテ
モ一時ノ應急處分トシテ、此方法ニ依ルノ外ナイト認メタ
譯デアリマス

○清水委員 農商務次官ニ御質問致シマスガ、只今鈴木君
カラ一端ノ質問ガアリマシタガ、第一物價ノ問題デス、物價
ノ暴騰ハ現在ノ貿易不振ノ原因トナツテ、產業界ニ及ボス影
響ガ尠クナイ、同時ニ生活ニ脅威ヲ來シ、危險思想ヲ惹起ス
ル動機トナル、最近種々ノ統計ヲ見ルト、日本ガ一番物價ガ
高イ、此際特ニ銅業保護ノ爲ニ關稅ヲ値上スルト、是ガ動機
ニナツテ、一般物價ニ影響ヲ及ボシハセヌカ、只今田中次官
ハ、直接銅ニ關シテハ影響ヲ及ボスガ、一般ニハ及ボサヌト
云フコトデアリマシタガ、私共ハ此人爲の保護ノ結果ハ、一
般物價ニ對シテ影響ヲ起スコトハ無イカト思ハレマスガ、
第一之ヲ御伺致シマス

○田中政府委員 當局ニ於テハ之ガ爲ニ一般物價、所謂之

ニ關係ノ無イ物ヲ、賤賣セシムルヤウナ影響ヲ起スモノトハ認メテ居リマセヌ

○清水委員 私共ノ考デハ一ツノ物デモ上ゲルト、ソレガ直接間接影響ヲ持ツト思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違デアルカラ、是以上申シマセヌ、次ニ銅及銅ノ加工品ノ需要者ハ、政府ガ大ナル需要者デアルト、聞イテ居ル、保護ノ目的カ收入ヲ殖ス目的カ分リマセヌガ、私共ハ保護ノ目的ト思フデ居リマスガ、僅カノ收入ヲ殖ス爲ニ、銅及政府ノ所有スル銅線トカ種々ナル物ニ對シテ、非常ニ今迄ノ豫算ト差額ヲ生ジテ、其結果一般豫算ニ影響ヲ及ボス變ハアリマセヌカ

○田中政府委員 銅ニ付テハ政府ハ大ナル消費者デアルト云フ程デナイヤウデス、政府ト申シマシテモ、主トシテ陸海軍デアリマス

○清水委員 逕信者ハサウデナイデスカ

○田中政府委員 只今逕信者トシテ特ニ分ケテ調ベテ取ッテ居リマセヌガ、多少使フ物ダケニ付テハ、當然ノ結果トシテ價格ノ騰ツタダケハ豫算ニモ關係ヲ及ボシテ參リマス、ソレハ爭フベカラザル數デアラウト思フ、併シ之ガ爲ニ銅百斤トカ、一噸トカト云フ風ニシテ申シマス、激甚ナ變化ノヤウニ見エケレドモ、所謂生産品トシテ之ヲ使フ人ニハ、其事業全體ノ經費ノ上カラハ、非常ニ關係ガ無イト認メテ居ル、ソレハ今申上ゲマシタ事ハ、矢張逕信者ニモ當嵌マラウト思フ、例ヘバ電線ノミハ一割五分ナラ一割五分値ガ高クナル、併シ之ヲ電線ナリ電燈線ナリニ拵ヘ上ゲテ、架設スル全體ノ經費ニ割當テ、見ルト、百分ノ一即チ一・五シカ關係ガ無イ事ニナッテ來ル、唯タ品物ダケノ原料品ダケニ付テハ一割五分ノ増額ニナッテ、ソレヲ仕上ゲテ物ニスル全體ノ經費カラ見ルト百分ノ一ニナル、政府ノ豫算ノ關係ニ於テ大ナル影響ヲ及ボスコトハ無イト認メテ居ル

○清水委員 或ハ銅線其他ノ加工品ガ、今日支那其他ニ輸出セラレテ居ルコトモ、尠クナイト思フデ居リマスガ、原料ノ輸入税ヲ高クシテ原料高ニナルト、銅ノ加工品ヲ支那其他ニ輸出スル場合ニ於テ、貿易上非常ナル影響ヲ來ス虞ハアリマセヌカ……

○田中政府委員 ソレハ先刻申上ゲタヤウナ風デ、必要ガアレバ外國ニ輸出スル物ニ付テハ、所謂戻税ノ方法、所謂外國カラ輸入シタ物ヲ以テ輸出スル物ヲ造ル人ノ爲ニハ、戻税ノ方法ヲ採ル、サウスレバ其輸出ニ關係ヲ及ボスコトハ無イ譯デアリマス、但シ日本ノ内地ノ品物ヲ以テ輸出品ヲ造ルト云フ人ハ、ソレハ出來ナイコトニナル、又シヤウトシテモ無理デアル、何トナレバ日本ノ品物ハ生産費ガ餘計掛ルカラ、其原料ヲ使ッテ、外國ノ廉イ品物ヲ使ッテ造ル物ト競争シヤウトシテモ出來ナイコトデアル、ドウシテモ外國市

場ト競争シテ、輸出ヲスル人ハ外國ト同ジ立場ニ立ツタ人デナケレハ出來ヌコト、思フ、外國品ヲ輸入シテ、ソレニ工作ヲ加ヘテ輸出セントスル人ガアルナラバ、其人ノ爲ニハ戻税ノ方法ヲ採レバ、別ニ苦痛ヲ與ヘヌコトニナリマス

○清水委員 只今ノ説明デ、稍々分リマシタガ、併シ加工ノ事ニ付テ、隨分日本デハ或ハ銅ヲ外國カラ輸入シテ、綿絲線布ニシテ輸出スル、或ハ銅ヲ外國カラ輸入スル、内地製ノ銅ニ於テモ之ヲ加工スル、加工賃ガ外國ヨリ廉イ、或ハ運賃ノ關係其他ニ付テ、日本ガ輸出出來ストモ限ラヌト思フ、故ニ原料ト工作費ノ間ノ關係ニ於テ、輸出ガ絕對不可能ト云フコトハ出來マセヌ、サウ云フ場合ハドウナリマスカ、今ノ戻税ノ事ニ付テハ特別ノ規定ガ出來テ居リマスカ

○田中政府委員 御答申上ゲマスガ、戻税ノ方ハ勅令デ以テ出來マス、今日デモ段々アルノデス、輸出ト云フモノハ一面ニ於テ外ノ見地カラ必要ナ事デアリマス、外國品ノ原料ニ依ッテ日本デ加工シテ輸出スルコトニ付テハ、成ベク戻税ノ方法ヲ適用シテ、外國ノ物トノ競争ニ於テ不利ヲ受ケマセヌヤウニ、政府ハ努メツ、アル譯デアリマス

○清水委員 今ノ七國ト云フ關係ニナリマス、現在休業シテ居ル鑛山、此所ニ在ル表デハ十三許リノ鑛山ガアリマスガ、此中復活ノ見込ノアルモノガゴザイマスカ、アリマセヌカ

○田中政府委員 復活スルモノモボツ／＼アルダラウト思ヒマスガ、實數ノ上カラ申シマス、復活ヨリハ繼續シテ居ル鑛山ニ於テ、所謂縮小シテ居ル鑛山ノ事業ヲ回復スル方ガ宜イダラウト思フノデアリマス、サウ云フ所カラ出ル產額ノ方ガ、數ノ上ニ於テハ多イト認メテ居リマス、先程モ御説明申上ゲマシタヤウニ、今日デハ鑛山ノ作業ヲシテ、其所カラ產出スル數量ハ増シ得ケレドモ、非常ニ價格ガ廉イ爲ニ損失ガ多イ爲ニ、極メテ良好ノ部分ノミヲ採ッテ仕事ヲシテ居ル、ソレガ今度價格ノ上ニ於テ勘定ガ合ッテ來ルト、惡イ部分ノ鑛石モ採ッテ、併セテ製産ノ原料トナルト云フコトガ出來テ參リマス、產出額ヲ増スコトニナル、其方ガ早クテ且數ガ多イト思ヒマス、ソレト同時ニ休ンデ居ルモノモ、ボツ／＼回復シテ來ララウト思ヒマス

○清水委員 輸入税ノ問題ハ、現在苦境ニ陥ッテ居ル銅ノ關係者ヲ保護スル意味デ作ッタモノト思ハレマスガ、銅ノ關係者ハ、小ナルモノハ大部分廢業シ、テ居マシテ、現在殘ッテ居ルハ、小ナルモノハ大部分、三菱、古河、藤田、住友ト云フヤウナ、所謂天下ノ大富豪ヲ以テ任ゼラレテ居ル連中ガ多イ、是等ハ戰時ノ景氣ノ好イ時ニハ、非常ニ金ヲ儲ケタガ、今日ハ苦境ニ陥ッテ居ル、而モ多大ノ金ヲ儲ケタ場合ニ於テ、國家ニ寄付シタ譯デモナイ、國家ノ爲ニ是レト云フ貢獻ヲシタ

コトハ無イ、然ルニ苦境ニ陥ッタ場合ニハ直ニ之ヲ懇ヘルト云フノハ、餘リニ方法ガ間違ッテ居リハシマイカ、更ニ此表デ見ルト、大正八年度ニハ輸入額ガ非常ニ多イ、是ハ私調ベテ見マス、是等ノ連中ガ、先程次官ノ御話ノ如ク思惑買ヲシタ、外國ノ銅ガ廉イカラ、日本ニ持ッテ來レバ儲カルダラト云フノデ、思惑買ヲシタ其結果、銅ノ價ニ影響シタコトハ非常デアリマス、自分達ニ落度ガアル、然ルニ政府ニ綿絲、サウスルト之ニ對シテ何等カノ政策ヲ講ズルト云フコトハ金持ノ御機嫌ヲ取ル、「ブルジョア」階級ダケノ御機嫌ヲ取ルモノデ、思想界ニ影響ヲ及ボスコトハ非常デアルト思フ、無產階級ハ非常ニ不平ヲ生ズル、金持ダケヲ保護シテ、貧乏人カラ間接稅ヲ取ッテ普通選舉モ與ヘナイト云フコトハ、無產階級ノ不平ハ益々激シクナル、所謂危險思想ヲ融和スルト云フ考ハ毛頭無イヤウニ思ヒマスガ……

○田中政府委員 御尋ノ趣旨ニ依リ、當ルカ當ラヌカ知レマセヌガ御答申上ゲマス、只今御指摘ニナリマシタ銅工業ニ關係アリ人間ガ、自ラ輸入ヲ企テテ、相場上ニ關係ヲ及ボシタト云フ事ガアルト云フノハ、蓋シ事實デアラウト私ハ思ッテ居リマス、併ナガラ實ハ鑛山ノ事業トハマルデ別問題ニナリマス、資金ノ大元ハ同ジ所ニ在ルカ知レマセヌケレドモ一商會社ガ商業的計畫ヲ立テ、輸入ヲ圖ッテ、其結果ハ觀面デ非常ニ損失ヲ受ケタ、是ハ制裁ヲ受ケタヤウナ形ニナッテ居ル、鑛山其モノ、方ノ立場カラ申シマス、ト云フト、段々ウ御説ノヤナ論ガアリマス、色々計算ヲ取ッテ見タノデゴザイマスガ、先程申上ゲマシタヤウニ、大正四年カラ六年マデノ間ニハ、景氣ガ好イ爲ニ何レモ儲ケテ居リマス、此計算ハ能ク分リマセヌケレドモ、色々標準ノ下ニ概算ヲ致シテ見マスレバ、或ハ六七千万圓位ハ當業者トシテ、利益ヲ學ガタモノデハナカラウト云フ概算ヲ得タノデアリマス、今度ハ反對ニ大正七年カラ九年マデニ如何ニ損ヲシテ居ルカト云フ計算ヲ取ッテ見ルト、約八千万圓ノ計算ガ生ジテ參リマシタ、況ヤ大正九年以後、十年ハ最モ不況ヲ告ゲ、損失ヲ重シテ居リマスカラ、其損失ハ隨分莫大ナモノニナリマス而モ其損失ノ殆大部分ハ、所謂大工業家ナノデアリマス、一時興ッテ早クサツタ壞レタト云フヤウナ者ハ、無論損モゴザイマセウケレドモ、儲カルダケノ間ノミ頭ヲ出ス、損ニナルト一溜モナク支ヘルコトハ出來マセヌカラ直グソレガ廢滅ニ歸スル、サウ云フ多數ノ小鑛山ニ於キマシテハ、興ルノモ止メルノモ事業上ニハ困難ノ關係ガ無イノデアリマス、大變ナ設備ヲシテ、水ヲ汲ミ出サナケレバナラヌ、排水ヲシナケレバナラヌトカ、坑道等ノ關係ニ於キマシテモ大工事ヲシテ、完全ニ車道其他ノ運搬方法ヲ付ケナケレバナラヌト云フコトモナシ、割ニ一時止メテ又之ヲ復活スルナ

ガトニナルマイト思ッテ居リマス
○今泉委員長 ソレデハ暫ク休憩致シマシテ、午後二時カラ開會致シマス

午後零時六分休憩

午後二時十分開議

〔懇談會〕

午後二時四十七分散會

ドト云フコトモ樂ナノデアリマス、大キナ規則立ッテ、鑛山ニナリマス、ソレハ大變デアリマス、止メテ居ルト云フコトガ既ニ大變ナ經費ヲ要スルコトニナリマス、中ガ崩レルニ任セルト云フコトデアレバ是ハ別問題デゴザイマス、コ、兎ニ角モ又景氣デモ回復シタ時ニ始メヤウト云フ爲ニ、先ヅ以テ當分止メテ置カウト云フコトハ、鑛山其モノ、事業ノ上カラモ至難ノ事デアリマス、度々繰返シテ申上ゲマスガ、其勞働者其他ノ關係ニ於キマシテ、一旦之ヲ解散シテシマウ、其町村ガ全滅シテシマウト云フコトニナリマス、回復ノ仕樣ガナイ、五人十人二十人ト云フ工夫ヲ集メテ來テ、何時デモ仕事ヲ始メルト云フコト、ハ餘程趣ガ變ッテ居リマス、必ズ單ニ事業ヲシテ居ル者ハ、斯ノ如キ財產家デアルガ故ニ、之ヲ忍ンデソコ迄モヤレト言フ、無論是ハ一ツノ道德論トシテ責メテモ宜イコトデアラウト思ヒマスシ、又其當事者ニナリマス、私共ノ見ル所ニ於キマシテモ、實ニ相當ナ努力ヲ致シマシテ、所謂世間ノ爲ニ公益ノ爲ニ苦痛ヲ忍ンデ、莫大ナ損失ヲ受ケツ、今日迄廢山ト云フマデニ至ラスデ居ルヤウデゴザイマス、ケレドモ實際ノ困難ナ事情ニ至リマシテハ、想像ノ外ニ在ルデナカラウカト私ハ思フノデアリマス、併ナガラ此度ノ法案ハ別ニドウ云フ人ガドウ云フ事ヲシテ居ル、誰ガドウ云フ損失ヲ受ケルト云フコトヲ實ハ眼中ニ置イテ——例ヘバ銅產出ノ我國ニ於ケル産業上ニ於テノ關係ヲ、一面ニ於キマシテハ見マス、他ノ一面ニ於キマシテハ、銅鑛山事業ノ關係カラ致シマシテ、ドウシテモ此儘ニ廢減ニ委スル譯ニ行カヌト云フ見地カラ、御協賛ヲ仰イダ譯デアリマス

○清水委員 今一ツ質問致シマス、先程ノ質問ニモアリマシタガ銅タケヲ保護スルト、外ノ關係ヲ保護スル必要ヲ感ジハシナイカ、ソレニ對シテ御答辯ガアリマシタ、少クトモ四十五議會ニ於テハ、銅以外ニ於テノ保護政策ヲヤル考ハ、政府ニ於テアリマスカアリマセヌカ

○田中政府委員 只今ノ所デハマダ其時期ニ達シテ居リマセヌ、ト申シマス、ルノハ政府ノ方ノ銅ノ調査ガソコ迄進ンデ居リマセヌ、多分四十五議會ニ於キマシテ、他ニ提案致シマシテ御審議ヲ願フト云フモノハアルマイト思ッテ居リマス、併シ主トシテ是ハ大藏省ノ管轄デゴザイマスノデ、私ノミノ御答デハ不十分デアラウト思ヒマス、私ノ知ッテ居リマス範圍ニ於キマシテハ、色々詮議中ノモノハゴザイマス、レケドモ、提案致シマスル場合ニハ至ルマイト思ッテ居リマス、實ハ此銅ノ案ヲ出シマスルニ付テモ、此外ニモ内閣マデ極ク内輪ノ事ヲ申上ゲマス、提出シテ居ル案モ、ゴザイマスガ、閣議ニ於テ先ニ審議ノ熟シテ出マシタノハ此案ダケデアリマス、後ニ殘ッテ居リマスモノハ、此議會中ニハ提案スル